



出雲地区森林組合広報 **Forest**

「緑のこだま・いずも」



No.41
令和2(2020)
3/11

発行
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1
TEL(0853)22-4433代 FAX(0853)22-5070
メールアドレス: izurinsomu@m1.izumo.ne.jp
ホームページアドレス: <http://www.izurin.jp/>



燃料チップ破碎機械設備が稼働しました!!

令和2年1月より、森林資源の利用価値を高める燃料用チップ破碎機械設備が稼働しました。

このチップ破碎機械は、今まで使用していた移動式破碎機に替わる設備で、林地残材(樹木の伐採や造材のときに発生した枝で、通常、森林外へ搬出されないもの)として放置されていた部分を破碎することにより木質チップ燃料として利用するものです。

また、林地残材を利用することにより、山間部の災害予防に役に立ち、森林からの安定的かつ効率的な供給体制構築のために、この設備の安定した稼働が期待されています。

目次

CONTENTS

燃料チップ破碎機械設備が稼働しました!!	1
ごあいさつ	2
200名の新総代の皆様が決まりました	3
林業3F事業のご紹介	4
森のひとくちメモ	4
夏休み親子木工教室	5
会計処理研修	5
伐木作業研修会	5
現場管理・山林作業員募集中!	5
令和2年安全祈願祭・仕事始め式	6
宇賀の里太陽光発電所の売電が始まりました!!	6
いずも産業未来博2019	6
組合員の皆様へお願い!!	6

ごあいさつ

代表理事組合長 高砂 明弘

早春の候 皆様にはご清祥のことと存じ上げます。

平素は、森林組合の業務運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年は相次ぐ台風の襲来、集中豪雨、また、地球温暖化による異常気象などが多くの地域で発生し、多方面にわたり被害が続出してあります。災害防止、国土保全、温暖化対策の観点からも森林の公益的機能が強く求められております。

昨年を振り返りますと、国により森林環境税が創設され、これに先立ち、森林環境譲与税の交付とともに、森林経営管理法が施行されました。

これは森林、林業の衰退化を防ぎ、成長産業となること、また、森林資源を適切な管理体制のもとに置き、森林を守るというねらいがあります。

林業関係者永年の悲願が実現したものであり、当組合としても県・市の今後の林業施策に二層ご協力をしてまいります。

一方、昨年九月始めに、出雲地区森林組合の

私有地であります宇賀の里に、太陽光発電の施設が完成し、始動いたしました。遊休地の活用を模索した結果としての発電事業であり、今後二十年間を目処に売電いたします。

今年は、二月末に機械の老朽化により、新たに燃料チップ破砕機を購入いたしました。この設備導入により、屑の生産能力の向上を期待しております。

組合組織の関係では二月十日に、任期満了に伴う総代改選により二百名の新総代の方に就任いただきました。

新総代の皆様には、今後三年間お世話になりますが、なにとぞよろしくお願いいたします。そして今年には役員改選の年でもあります。三年間の任期が五月末となっております。市内七地域より規程に基づき役員候補者(理事十一名、監事三名)の推薦をお願いします。

林業関係の大きなイベントとして、五月二十一日には第七十二回全国植樹祭が、天皇皇后両陛下をお迎えし、大田市三瓶山北の原にて「木でつなぐ人と森との縁(えに)の輪」をテーマに開催されます。

島根県としては二回目となる全国植樹祭が成功しますことを、心から願っております。

本年も役員一同、粉砕砕身努力してまいりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



令和2年2月の総代改選により 200名の新総代の皆様が決まりました

令和2年2月10日就任(敬称略)

第1区(出雲地域)		第2区(平田地域)		第4区(佐田地域)	第5区(多伎地域)
富田 章吾	曾田 明雄	村松 浩治	高橋 賢治	田部 昌徳	品川 正二
園山 一郎	木次 恵悟	倉橋 浩志	福岡 正美	濱村 民夫	森山 良夫
中島 修	勝部 淳	多久和 修	米江 徳次	和久理 勉	栗原 美信
園山 俊毅	曾田 幸治	池尻 肇	中村 貴史	板垣 修	川上 初
佐藤 信二	内部 悦郎	岩成 秀幸	小川 洋二	板垣 裕雄	渡部 寛幸
新宮 裕	池田 滝雄	山崎 斉	常松 美幸	永井 耕示	岡田 章治
片寄 修	西尾 寿雄	田中 康富	錦織 浩	神田 幸則	土橋 実
若槻 博美	高橋 和久	角 保則	金山 浩司	田中 忠信	岡田 耕一
倉橋 輝夫	原 純一	田中 康義	細木 恒夫	永島 長徳	石橋 静人
鶴原 敬之	森山 俊正	吾郷 敏信	錦織 清治	安井 常光	岡田 哲雄
山代 裕始	岡田 幹夫	曾田 盛雄	小池 昇	藤原 永次	浜村 賢一
檜垣 成実	鐘築 裕美	梶谷 隆	松村 照正	田中 収	柳楽 光男
畑 利男	岡野 哲正	梶谷 順	山根 幸徳	浜村 雅男	持田 重幸
森山 昌之	飯島 昭人	曾田 幹雄	錦織 充治	今岡 裕統	第6区(湖陵地域)
竹田 一男	牛尾 尚義	佐田尾 修	錦織 寿夫	永見 雅樹	坂根富士夫
宮本 茂良	石倉 一徳	田中 充	高橋 典紀	石橋 正伸	森山 祐次
矢田 邦雄	塩野 一男	佐田尾久史	荒木 聡	岡田 雄一	春日 貴紘
小林 賢司	堂田 徹	來海 徳行	荒木 孝士	山本 優	竹下 博巳
大塚 昌雄	大國 公之	吾郷 良宇	荒木 吉人	田中 雄治	兒島 幸房
吉田 博幸	藤江 弘満	大塚 和夫	荒木 滋	吉川 悟	坂根 忠徳
小林 郷史	藤江 伸吾	三島 友孝	松浦 和之	鎌田 郁夫	大國 福治
吾郷 登	吉井 敏朗	河原 聖	山本 修	竹下 勝博	原 寛
成相 隆功	伊藤 正二	三島 生道	吉田 隆志	岩崎 一	第7区(大社地域)
藤原 繁	三野瀬 尚	河瀬 明義	平野 順一	永井 寿美	勝部 淳人
成相 裕之	山根 勉	熱田 勇一	常松 泰久	田中 昭人	板倉 茂雄
広戸 孝治	須山 寿永	西尾 光弘	第3区(斐川地域)		上野 英一
吾郷 慶治	小村 隆志	來海 徳義	中林 信夫		多々納 勝
宇畑 正三	高橋 利夫	佐藤 雅男	渡部 誠		大熊 祐二
石橋 博	原田 嘉昭	土江 宣行	福田 隆		上田 辰夫
原 千富	漆谷 好紀	山下 光正	遠藤 善夫		安達 富治
松田 裕朋	飯塚 孝司	立石富美夫	和田守嘉久		熱田 寛洋
高橋 孝幸	田中 秀明	矢田 信雄	江角 周一		別所 廣蔵
今岡 光政	江角 忠也	勝部 秀之			小村 實
伊藤 彰祥	浜村 寛之	加納 昭夫			高橋 文夫
後藤 幹夫	磯田猪久男	安食 肇			米井 薫
安喰 公司	岸 啓司	二瀬 孝治			田中 満
園谷 成彦		福島 徹			

新総代の皆様の任期は令和2年2月10日から令和5年2月9日までの3年間です。
今後の当組合の運営や事業展開にご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

総代200名の皆様は組合員の中から選出され、決算・事業計画・組合運営などを決定する総代会に出席して頂きます。

林業3F事業のご紹介

今回は出雲市の3F事業を活用した利用間伐のご案内と事例を紹介します。



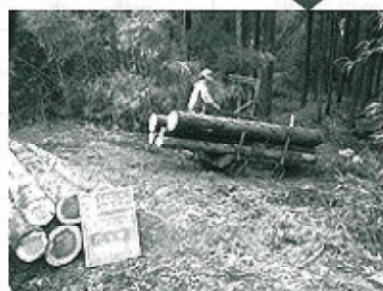
作業道開設



間伐



重機を使った搬出



林内運搬車による土場までの搬出



重機による土場整理



トラックで市場まで運搬

林業3F事業での造林事業は、下記に示す要綱で実施します。

内 容	採 択 要 件	補助率、補助金額
国、県事業の補助対象外の新植・保育 (下刈、枝打ち、除伐、間伐)、間伐材運搬、作業道整備	新植・保育(間伐) 樹種:スギ、ヒノキ、マツ等針葉樹 面積:10a以上	新植・保育に係る経費(資材費、労務費、機械器具損料、諸経費)の2/3以内
	間伐材運搬 出雲木材市場、出雲地区森林組合丸棒加工工場への 間伐材運搬に係る運搬経費 (樹種:スギ、ヒノキ・面積:10a以上・材積:10m以上)	750円/m以内
作業道整備	規格:延長50m以上、幅員1.5m以上3m以内 最急勾配25%	延長(m)×幅員(m)×650円以内

利用間伐の事例(面積0.16ha、スギ・ヒノキ、43年生、16m³搬出、作業道延長60m×幅員2.0m)

工 種	事業費	補助金	個人負担
作業道整備	97,000円	78,000円	19,000円
利用間伐	210,000円	140,000円	70,000円
運 搬	22,000円	12,000円	10,000円
合 計	329,000円	230,000円	99,000円

【出荷材の売り上げが7,000円/mと見込んだ場合】
 出荷材売上代=112,000円
 出荷材売上代-個人負担=還元額
 112,000円-99,000円=13,000円
 (木の大きさ、状態、立地条件によって金額は異なります。)

※補助対象は出雲市にお住まいの方に限ります。
 ※各事業案に対して運営協議会での審査を通過したのち、採択となります。

お問合せ先
 森林整備課 造林・林産係 ☎0853-22-4433

森のひとくすね

木は葉でつくった養分を使って育ちます。
 木の大きさに比べて葉の量が少ないと、それ以上太っていくことは出来ません。
 ここでは、木が太れる状態かどうかを調べてみましょう。

枝下高(m)

樹高(m)

ここで計算した数値が0.7以上、つまり、葉が木の高さの10分の3より少ないと、その木はそれ以上太ることができません。木を太らせるためには、適度に間伐をし山の中に光を入れることが必要です。





夏休み親子木工教室

令和元年8月10日(土)の午前・午後と親子木工教室を開催しました。

最初に主催者側からの挨拶と注意事項の説明をして、両屋根巣箱・プランター・角イスの三種類のどれかを選択し、親子で協力して作成しました。

子供たちは金槌や釘を使い、目を輝かせて一生懸命取り組まれ、親子で一緒に物を作る催しが出来て主催者側としても嬉しく思いました。



会計処理研修

今年度の職員研修の一環として、令和元年11月15日会計処理研修を当森林組合の顧問税理士 神門三千夫 様を迎えて実施しました。

最初に、決算の必要性、決算整理等についてお話いただき、2019年10月1日から導入された区分記載請求書等保存方式、また、ビジネスマナーの基本として報告、連絡、相談の必要性についての研修内容でした。

この研修を通じ、組織を維持していく為にお互いの信頼関係が重要だと再認識したところです。

伐木作業研修会



方向の確認



伐り株の確認

令和元年12月13日(金)当組合にて毎年行っている若年従業員を対象とした伐木作業研修会を開催いたしました。

原 圭太指導員・内藤弘美指導員に、若年従業員5名の指導をしてもらいました。

午前中は基本を再確認し、午後からは一人ずつ伐採し、それに対して項目ごとにチェックをしました。伐採後には良かったところ、失敗したところ、癖があるところなどを話し合い良い勉強の機会になったのではないかと思います。

2020安全テーマ『安全は一人ひとりが責任者』となれるよう心身共に上達してほしいと思います。

現場管理・山林作業員募集中!



職 種	現場管理	山林作業員
採用予定人数	1人	3人
仕 事 内 容	森林整備・伐採等の見積、現場管理 GPSによる測量業務等	チェーンソー・刈払機等による森林整備業務 林業機械による森林の伐採・搬出業務 河川敷の除草、公共工事に伴う伐採業務
応 募 資 格	18～59歳以下 普通自動車運転免許 (AT限定不可)	18～64歳以下 普通自動車運転免許(AT限定不可)
応募受付期間	随時、応募を受け付けます	
試 験 日	応募受付後、決定(後日、連絡いたします。)	

◆詳細につきましては、お問合せ下さい。【お問合せ】☎0853(22)4433◆

令和2年 安全祈願祭・仕事始め式



1月4日に本所2階にて安全祈願祭・仕事始め式を執り行い、役員・従業員の今年一年の安全・健康を御祈願いただき、今年の安全テーマの作成者 チップ生産工場長 福田祥典さんの発声により『安全は、一人ひとりが責任者』を指差唱和し、1年間の安全作業を誓いました。

また、その後の仕事始め式では、従業員を代表して森林整備課課長補佐 藤原大輔さんが今年の誓言を読み上げ、気持ちを新たに新年のスタートを切りました。

宇賀の里太陽光発電所の売電が始まりました!!



設置場所 出雲市古志町
発電出力 49.5kw
運転開始年月日 令和元年9月6日

『緑のこだま・いずも』No.40号でお知らせしました太陽光発電施設の工事が完了し、所有地の有効活用のための稼働が始まりました。今後も再生可能エネルギー施設の安定稼働に取り組んでいきます。



『いずも産業未来博2019』

11月23日の二日間にわたり開催されました『いずも産業未来博2019』に、【出雲の森林林業を守る森林組合をご紹介】と題して後援、またブースを設けました。

たくさんの来場者に恵まれ、林業に興味を持たれている方への説明や、子供たちの間伐材を使った積み木遊びで賑わいましたが、このイベントを通してさらなる森林の重要性をPRしていく必要性を感じたイベントでした。

組合員の皆様へお願い!!

- ①組合員様の死亡等により、名義変更の必要が発生した時
- ②転居等により、住所・連絡先が変更になった時届出の必要がありますので総務課までお問合せ下さい。

総務課 ☎0853(22)4433